

# LITALICOウェビナー利用規約

本規約は、株式会社LITALICO(以下「当社」という)が実施する、オンライン通信用アプリケーション「Zoom」の機能を用いたオンラインによるセミナーの利用に関し、必要な事項を定めるものです。なお、オンラインによるセミナー・ウェビナー(以下「本サービス」という)を利用する際には本規約に同意したものとみなします。

## 第1条(利用者資格)

当社は、本規約に同意した者(以下「利用者」)に対して、本サービスの利用を許可します。同意にあたり、利用者は次の各号につき確認し、その真実性について表明し保証するものとします。

- (1)第4条の利用環境を整備でき、「Zoom」の使用ができる方であること。
- (2)本サービスを利用する一定の必要性が見込まれる方であること。
- (3)申込(書面、WEBフォーム、口頭その他形式を問いません。)の時点において、その申込または通知にかかる情報(自己が所属する法人、その他所属する事業に関する情報を含む)に従い、本規約に同意をすることが出来る正当な権限を有している方であること。

## 第2条(利用申込等)

本サービスの利用申込等にあたっては、以下ご留意願います。

- (1)Zoomサービス規約(<https://explore.zoom.us/ja/terms>)及び本規約のすべての内容に同意した上で、当社所定の方法により、本サービスの利用の申込を行うものとします。
- (2)利用者は、申込時に登録する情報がすべて正確であることを保証します。登録する情報が不正確であることにより利用者に生じる損害について、当社は一切の責任を負いません。
- (3)当社は、当社所定の基準により、利用者の申込の可否を判断し、これを認める場合には、利用者に対し、その旨を所定の方法で通知します。当社が当該通知をすることにより、申込が成立します。
- (4)当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合はその申込を認めないことがあります。なお、当社は、上記判断に関する理由を開示する義務を負いません。
  - 【1】当社所定の方法によらずに本サービスの利用の申込を行った場合
  - 【2】登録する情報の全部又は一部につき、虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
  - 【3】本規約に違反するおそれがある場合
  - 【4】過去に本規約に違反した者又はその関係者である場合
  - 【5】当社が本サービス以外で提供するサービスに関して、過去に当社と紛争が生じた者又はその関係者である場合
  - 【6】その他当社が申込を妥当でないと判断した場合
- (5)利用者は、第2項で登録した情報に変更が生じた場合は、直ちに当社所定の方法により、その変更の手続きを行うものとします。これを怠ったことによって利用者が損害を被ったとしても、当社は一切責任を負わないものとします。

## 第3条(利用料)

本サービスの利用料は無料です。

ただし、本サービスを利用するための通信機器・通信料等の費用はすべて利用者が負担するものとなります。特に、従量制の料金設定としている場合は十分にご注意ください。

## 第4条(利用環境)

利用者は、以下の環境(端末・接続環境)を確保し、本サービスを利用してください。

- (1)ウイルス感染等のセキュリティ侵害が発生していない安全な端末を利用してください。

- (2) 利用する端末はインターネットに接続してください。秘匿性や安全性が不明なものや接続経路の管理状況が不明な無料のインターネット接続セミナー等の利用は禁止します。
- (3) 利用する端末に「Zoom」がインストールされていることを確認してください。ただし、パソコンでWebブラウザより参加する場合を除きます。
- (4) 利用する端末のOSはサポート期間中のものを用い、最新のセキュリティ対策パッチを適用してください。サポートが終了したOSを搭載した端末の利用は禁止します。
- (5) 本サービスにおいて利用するブラウザやソフトウェアについては常に最新のバージョンに更新し、最新のパッチを適用してください。
- (6) パーソナルファイアウォール(Windowsファイアウォール等)の機能を有効にし、必要なサービスの許可だけを最小限に設定してください。
- (7) 利用する端末にファイル共有ソフト(Winny、Share等)がインストールされていないことを確認してください。また、本サービス利用中に不要なソフトは起動しないでください。
- (8) 利用する端末にウイルス対策ソフト(有償版相当)がインストールされており、また最新のパターンファイルに更新されていることを確認してください。

## 第5条(本サービス)

- (1) 本サービスは、利用者がオンラインで配信される本セミナーを本デバイスで受講することを概要とするもので、ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS, INC.の提供するオンライン配信システムZoomを利用して提供されます。本仕様の詳細は、当社が別途定めるものとします。
- (2) 当社は、本サービスの内容の追加、削除等の変更を、適宜に行うことがあり、利用者は、これを承諾します。
- (3) 利用者は、本サービスに関して、あくまでも当社の保有するノウハウを学ぶ場を提供するものであることを理解します。当社は、善良なる管理者の注意義務に従って本サービスを実施する限りの責任を負うものとし、利用者は、本サービスで学んだ当社のノウハウを参考に、自己の責任の下で問題解決に取り組むものとします。また、利用者における上記取り組みの結果について、当社は何ら責任を負わないものとします。

## 第6条(知的財産権等)

- (1) 本サービスの知的財産権等は、全て当社、講師又はZoomに帰属します。本規約への合意は、本サービスに関する当社、講師又はZoomの知的財産権等に関し、本サービスを視聴する範囲を超えて、利用者に対して、いかなる権利も許諾するものではありません。
- (2) 利用者が行った発言に係る知的財産権等(著作権法第27条及び第28条に定める権利も含みます。)は、利用者が発言を行った時点で全て当社に譲渡されます。また、利用者は当該発言に係る著作者人格権を当社及び当社が指定する第三者に対して行使しないことに同意します。

## 第7条(禁止事項)

利用者は、本サービスを利用するにあたり、以下に掲げる行為をすることはできません。

- (1) 当社または第三者の特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、ノウハウ等その他の一切の知的財産権を侵害する行為
- (2) 他の利用者に不快感を与える行為
- (3) 他人の信用若しくは名誉を棄損し、または他人のプライバシー権、肖像権その他一切の権利を侵害する行為
- (4) 本サービスの提供または他の利用者による本サービスの利用を妨害し、若しくはそれらに支障をきたす行為
- (5) 本サービスで使用する資料、映像、画像、テキスト、音声その他関連資料等のコンテンツを第三者に共有し、貸与し、または開示する行為
- (6) 本サービスで使用する資料、映像、画像、テキスト、音声その他関連資料等のコンテンツの無許諾複製(ダウンロード、キャプチャ等含む)、外部送信、転載、その他許諾の無い二次利用行為

- (7)コンテンツを閲覧するのに必要となる情報(URLその他閲覧に必要となる情報一切)を無断で第三者に共有し、貸与し、または開示する行為
- (8)法令または公序良俗に反する行為
- (9)その他、本サービス実施の目的以外で本サービスを利用する等、当社が不適切と判断する行為
- (10)その他本規約に違反する一切行為

#### 第8条(非保証)

当社は、次の各号につき、いかなる保証も行わないものではありません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に、本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は、利用者に対し、本規約において規定されている内容を超えて、いかなる保証も行わないものではありません。

- (1)本サービスで得られる情報が最新で正確かつ過不足なく完全であること
- (2)本サービスで得られる情報が利用者の特定の目的に適合し、有用であること
- (3)本サービスで得られる情報が利用者に適用のある法令、業界団体の内部規則等に適合すること

#### 第9条(中断等)

(1)当社は、次の各号に定める事由が生じた場合、一切責任を負うことなく、当社が必要と判断する期間、本サービスを変更(講師の変更や本セミナーの開始・終了・所要時間の変更を含み、かつこれに限りません。)、中断、制限又は終了する措置を講じることができるものとし、これによって利用者が生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

【1】利用者が、第7条(禁止事項)に定める禁止行為を行った場合

【2】前各項の他、利用者が、本規約のいずれかの条項に違反した場合

【3】当社の事業上の理由、本仕様の変更、システムの過負荷・不具合・メンテナンス、法令の制定改廃、天災地変、停電、通信障害、不正アクセス、Zoomの仕様変更・不具合・停止等により、本サービスを変更、中断、制限又は終了する必要がある場合

(2)当社は、前項の変更、中断、終了にあたっては、事前に予告するよう務めます。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

#### 第10条(個人情報の取り扱い)

当社は、利用者の個人情報について、当社所定の個人情報保護方針に基づき取り扱うものとします。

#### 第11条(反社会的勢力の排除)

(1)利用者は、当社に対し、自己が、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者(以下併せて「反社会的勢力」という。)に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証します。

【1】反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること

【2】反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

【3】自己又は第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること

【4】反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

【5】役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること

(2)利用者は、当社に対し、自ら又は第三者を利用して次の各号の一つにでも該当する行為を行わないことを保証します。

【1】暴力的な要求行為

【2】法的な責任を超えた不当な要求行為

【3】取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

【4】風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて当社の信用を毀損し、又は当社の業務を妨害する行為

【5】その他前各号に準ずる行為

(3) 当社は、利用者が反社会的勢力若しくは第1項各号のいずれかに該当し、若しくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、又は第1項の規定に基づく表明・保証に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、何らの催告なくして、利用者の本規約上の債務は期限の利益を失い、当社は、直ちに本規約を解除することができます。

## 第12条（本規約の変更）

当社は、利用者の承諾なしに、本規約を変更することができるものとします。本規約の変更後に本サービスを利用した場合、利用者は当該変更について同意したものとみなします。

## 第13条（損害賠償）

利用者が本規約に違反した結果、当社が損害を被った場合、その損害は利用者が負担するものとします。

## 第14条（法令等の遵守）

利用者は本サービスの利用にあたって、本規約に加え、関連する法律、政令、省令、条例、規則及び命令等を遵守するものとします。

## 第15条（準拠法及び裁判管轄）

本規約に関する準拠法は日本法とします。また、本規約または本サービスに関連して労働局と利用者間で紛争が生じた場合、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

## 附則

本規約は令和3年3月1日より施行します。